

天皇元首化攻撃粉碎! 天皇制を廃絶しよう!

「建国記念の日」 — 紀元節を粉碎しよう

全国反戦青年委員会

全日本学生自治会総連合 (五代委員長)

東京都杉並区下高井戸 1-34-9 03-3329-0165/0168

<http://www.zengakuren.info/>

2月11日、ファシスト団体である日本会議や神社本庁、靖国神社、国際勝共連合などが名を連ねて「建国記念の日 奉祝記念行事」を開催しようとしている。「中央式典」とともに、全国各地でも「奉祝式典」を行うとしている。この式典には首相安倍が毎回メッセージを送り、日本会議議連・神道政治連盟に所属する閣僚や国会議員らが多数出席してきた。

戦前の紀元節は、架空の天皇である神武が、紀元前660年の2月11日に即位したとでっち上げ、これを「日本国家の建国の日」として1873年に国家の祝日として制定された。全国各地で神武陵の遥拝や、尋常小学校での“御真影”への最敬礼と万歳奉祝など、労働者人民に対する天皇制賛美を強制する強力なテコとして紀元節はあった。そして「日本国家は神の子孫—『万世一系』の天皇が現人神(あらひとがみ)として統治する、世界に例のない世界最古の国家」という、嘘にまみれ排外主義・差別主義に貫かれた皇国史観のもとに労働者・人民を組織化し、朝鮮・中国—アジアへの侵略戦争と植民地支配を凶行したのだ。

紀元節は日帝敗戦後の1948年にGHQによって廃止させられたが、1966年に祝日法が改悪され、戦前の紀元節を「建国記念の日」と名称を変え復活させた。

「建国記念の日」は、「建国をしのび、国を愛する心を養う」ためとして制定された。「建国記念の日」を祝日として、労働者・人民に祝わせるためだ。断固として拒否しよう。

国家権力の弾圧、右翼ファシストの白色襲撃と対決し、「建国記念の日」—紀元節粉碎を闘おう。

◆ 3月天皇訪沖を阻止しよう

アキヒトとミチコが3月27日から29日にかけて沖縄島と与那国島に乗り込もうとしている。なんのために行くのか? 辺野古新基地建設阻止を先頭とした、戦争をするための基地建設を許さない、沖

縄労働者・人民の頑強な闘いに危機感を持つアキヒトが、「沖縄に心を寄せ続ける天皇」と自らを押し出しながら、機動隊・海上保安官の弾圧・暴行と連携し、この闘いを叩きつぶすためだ。

アキヒトは糸満市の沖縄戦没者墓苑に行こうとしている。沖縄戦で20万人以上の沖縄の労働者・人民が米軍と日本軍によって虐殺された。この沖縄戦を強制したのがヒロヒトだ。そして敗戦後には、戦犯である自らの命ごと、沖縄をアジア革命に向かう闘いの爆発を鎮圧する「反共の砦」とするために、米帝に沖縄を差し出したのがヒロヒトだ。〈基地の島・沖縄〉を強制しつづけている元凶がヒロヒトだ。ヒロヒトはこれを居直り続けた。そのヒロヒトの「遺徳」を継ぐと言ってアキヒトは天皇になり、すでに10回も沖縄を蹂躪している。アキヒトはヒロヒトの行ったことをまったく謝罪しない。それどころか沖縄訪問ごとに、警察や自衛隊などを総力動員した天皇戒厳態勢を敷き、天皇と日帝に逆らうことは許さない服従せよと迫ってきた。アキヒトこそ、〈基地の島・沖縄〉を永続化する攻撃の先頭に立っているのだ。

同時に今回アキヒトは、中国に最も近い与那国島に行く。そこに配備された自衛隊員に対して、対中国の最前線で任務を全うせよと尻を叩くためだ。

天皇として最後の訪沖をしようとしていることを許さず、闘う沖縄労働者・人民と連帯し、天皇訪沖を阻止しよう。

◆ 天皇代替わり攻撃を粉砕しよう

来年4月30日にアキヒトが退位し、翌5月1日に皇太子ナルヒトが即位しようとしている。一昨年8月にアキヒトは「ビデオメッセージ」で「退位」を表明した。アキヒトは、憲法の規定など意に介さず、元首然として自らを押し出し、ただただ、天皇制を維持・強化し永続化するために、天皇代替わりを実現せよと政府に迫り「退位特例法」を制定させた。天皇戒厳体制下で強行される代替わり儀式を粉砕しよう。この代替わり儀式は、天皇（制）を頂点とする日帝国家権力を強化するために実施される。そして、天皇のもとに労働者・人民を戦争に向けて反革命国民統合するために強行される。

ヒロヒトの死からアキヒトの即位の過程を實力闘争・武装闘争で闘いぬいた90年天皇決戦の地平を引き継ぎ、天皇代替わり攻撃粉砕、天皇制廃絶にむけ闘おう。

天皇元首化攻撃を推進するファシスト安倍を打倒しよう。安倍は教育勅語を教育課程に導入しようとしている。幼稚園児に教育勅語を唱和させていた森友学園・籠池の教育方針を「すばらしい」と絶賛していたのが安倍だ。教育勅語は、労働者・人民を天皇の臣民として絶対服従させ、戦争において、天皇のため・国家のために命を捧げよと命じるものだ。

トランプとともに朝鮮民主主義人民共和国に対する戦争を煽動しているのが安倍だ。その安倍が「建国記念の日」を祝えと言い、教育勅語を復活させ、改憲に向かって突っ走っている。戦争とファシズムへとまっしぐらに突進するファシスト安倍打倒、安倍自公連合政府を打倒しよう。

国家権力の天皇弾圧を真っ向から打ち砕き「建国記念の日」粉砕を闘おう。天皇主義ファシストが警察権力の弾圧を条件とし、連携して反天皇闘争に対する白色襲撃を激化させている。天皇主義ファシストに徹底した撃滅戦を叩き込もう。